



プロジェクト名称

SIT ロボカッププロジェクト

プロジェクト活動概要

1997 年から開催された RoboCup は、人工知能を搭載した自立移動ロボットの競技会です。本プロジェクトではコンピュータ上で行われるサッカーシミュレーションリーグへの参加およびチーム開発を行っています。具体的には RoboCupJapanOpen への参加、秋キャンプへの参加、他大学との技術交流や新規リーグの講習の参加等を通じて自身のプログラ

ミング技術の向上や、チームでの開発経験を培うこと、またコミュニケーション能力の向上を目的としています。

これまで 2D リーグで国内大会準優勝と世界大会出場の他、3D リーグへの参入を果たし、国内大会準優勝を勝ち取ることができました。

活動状況報告 & 活動写真など 活動期間：2013 年 10 月 1 日～ 12 月 31 日

10 月は 11 月に参加した秋キャンプに向け、意見交換や勉強会をしました。チームを強くするだけでなくキャンプでの勉強会で使う新しい言語なども勉強しました。秋キャンプでは日々の練習の成果を発揮し次に向けての課題を発見すると共に、新しい技術を徹夜でのコーディング作業により学習しました。その際他大学の生徒達とチームでコーディングをしたり、互いの試合の観戦、情報交換をすることにより他大学との交流を深めることができました。秋キャンプ後はチームで学んだ事や結果を確認しあい、次への目標をたてました。冬休みは各自勉強をすすめました。



今後の活動計画、目標、意気込みなど

これからの活動計画

2 月：RoboCup 予選に参加します。

5 月：RoboCupJapanOpen に参加します。

その他、随時ミーティングや説明会を開き、進捗状況の確認などをしていく予定です。

そこでは一人一人の発表の場を開き議論しあうこと

でコミュニケーション能力やプレゼン力も高めていきます。これからもチームで力を合わせて開発を進めていき、チーム開発の経験とプログラミング技術の向上を目標として頑張ります。RoboCup 予選では秋キャンプで見つけた課題をクリアし良い結果を出せるよう頑張ります。